

ひめじ

令和6年第4回定例会
11月 2月
No.247
9月 6月
定例会号は年4回の発行です

令和6年第4回姫路市議会定例会の概要

- ・ 11月27日から12月23日まで27日間開催
- ・ 本会議では13人が質問
- ・ 補正予算などの議案62件を原案通り議決
- ・ 請願 1 件を採択

(姫路城 鏡花水月の様子)

「ふるさと・ひめじ」 活力ある未来のために

新年明けましておめでとうございます。皆さま方におかれましては、輝かしい新春をご家族とともに健やかに迎えのことと、心からお喜び申し上げます。また、昨年中は、私ども姫路市議会に対し、格別のご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

昨年を振り返りますと、6月に本市におきまして、日本初、さらにはアジアでも初開催となる世界銀行主催の「防災グローバルフォーラム2024」がアクリエひめじで開催されました。135カ国から防災に携わる政府や地方自治体、企業、NGO等の関係者、学術関係者ら約1700人が参加し、自然災害に伴うリスクや、防災・減災活動などについて6日間で100以上の会議が開かれ活発な議論が行われました。そして、10月の姫路城とポーランド・クラクフ市のヴァヴェル城の姉妹提携の締結に続き、11月にはオーストリア・ウィーン市のシェーンブルン宮殿との姉妹提携の基本合意がなされました。さまざまな城と提携を行うことにより、その国の持つ文化・教育・経済など多面的な交流が推進され、双方のさらなる飛躍へとつながることを期待しております。また、国内外に向け姫路の魅力を発信するさまざまな事業が行われ、今、姫路のまちなかが海外からの観光客を含む多くの人々ににぎわい、活気に満ちあふれていることをうれしく思っております。

一方で、人口減少、少子高齢化、長引く円安、物価の高騰など本市を取り巻く経済情勢は依然として厳しく、それらを緩和・打破するためには地域の活性化など非常に多くの課題が山積みであります。本市におきましても、市民の皆さまの「命」

自由民主党

8人



幹事長
井川 一善



会 長
竹中 隆一



総務会長
重田 一政



政調会長
石堂 大輔



会 員
仁野 央子



会 員
高見 千咲



会 員
宮本 吉秀



会 員
石見 和之

市民クラブ

8人



幹事長
常盤 真功



会 長
阿山 正人



会 員
竹尾 浩司



政調会長
山口 悟



会 員
三輪 敏之



会 員
駒田かすみ



会 員
蔭山 敏明



会 員
八木隆次郎

公 明 党

8人



幹事長
川島 淳良



団 長
西本 眞造



政調会長
中西 祥子



副幹事長
白井 義一



会 員
前川 藤枝



会 計
阿野れい子



会 員
宮下 和也



会 員
有馬 剛朗



議長
宮下 和也

副議長
東影 昭

をたいせつにする、「くらし」を豊かにする、「一生」に寄り添う、市政の根幹を実現するために、また姫路のまちを未来の市民にしっかりとつないでいくためにも、行政と議会がしっかりと手を組み、刻々と変化する市民のニーズに応じた行財政運営を行ってまいりたいと考えております。

新たな年を向かえるに当たり、二元代表制の一翼を担う我々市議会議員一同、市民の代表としての責務と役割の重大さを深く自覚し、さらなる精進を重ね、「ふるさと・ひめじ」の活力ある未来に向けて全力で取り組んでいく所存でございます。市民の皆さまにおかれましては、なお一層のご理解、ご協力を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。

結びに、皆さまにとりまして、本年が希望に満ちた素晴らしい一年となりますようご祈念申し上げます、新年のごあいさつとさせていただきます。

姫路無所属の会 3人



会長
妻鹿 幸二



幹事長
神頭 敬介



政調会長
嶋谷 秀樹



会員
杉本 博昭



会員
萩原 唯典



会員
東影 昭



幹事長
井上 太良



会長
三和 衛

新生ひめじ5人



会員
三浦 充博



会員
下林 崇史



幹事長
竹中 由佳



代表
大西 陽介

日本維新の会4人

日本共産党議員団 2人



幹事長
小田 響子



団長
谷川真由美

改革無所属の会 3人



会員
坂本 学



会員
塚本 進介



代表
牧野 圭輔

刷新の会 1人



代表
岡部 敦吏

志政会 3人



会員
松岡 廣幸



会員
西村しのぶ



会長
金内 義和

会派控室へのお問い合わせは、
総務課（221-2024）まで
ご連絡ください。

第4回定例会

質疑・質問



録画中継を視聴できます。

12月5日、6日、9日の3日間にわたり13人の議員が議案や市政全般についての質問を行い、税制改正による市政への影響や大阪・関西万博などについて活発な議論を展開しました。その一部を紹介します。

税制改正

市民サービスへの影響は

問 「年収の壁見直し」による市政への影響は。

答 個人住民税の控除額が75万円引き上げられた場合、約93億円の減収を見込んでいます。また、所得税を原資とする地方交付税の交付額も約10億円減収の見込みで、計100億円余りが恒常的な減収になると試算しており、市民サービスの低下は避けられないと考えています。

市としては、生活保護など事業の実施を法律で義務付けられている各種福祉サービス等の予算を優先して確保する必要があります。そのため、市民生活への影響が比較的小さいイベント開催経費や事業費補助金、

道路・河川等の整備事業費など、既存の市単独事業の予算削減や新規事業の再検討等に対応せざるを得ないと考えています。

問 国への対応は。

答 6年11月に全国市長会等から個人住民税の基礎控除額の引き上げに当たっては、地方税財政への影響を考慮するよう国に対して要望している。今後も現行の市民サービスを維持できるよう財源確保について国に働きかけていく。

依存症対策

依存症の予防と適切な支援を

問 健全な青少年育成の啓発、予防の取り組みは。

答 児童生徒のネット依存の予防は、家庭の協力が不可欠

であることから、オープンスクールや学校行事に合わせ、警察、大学、人権擁護委員等の関係機関や携帯電話会社、NPO法人等の民間企業と共にネットトラブル対策講座を実施し、児童生徒だけでなく保護者にもネット利用のルール作りやフィルタリング、ペアレンタルコントロールの必要性を周知している。

また、薬物乱用については、保健体育等の授業に加え、警察、薬剤師会等の関係機関と共に薬物乱用の危険性等の知識を得るための薬物乱用防止教室を実施し、薬物の使用を誘われた際の断り方をロールプレイで学ばせるなど、児童生徒が正しく判断し行動する方法を得る機会を設けている。

問 ギャンブル依存症の相談対応は。

答 相談は、保健所および保健センターで保健師や精神保健福祉相談員が電話や面談で受けている。

また、必要に応じて保健センター等で実施する専門医による「こころの健康相談」や依存症専門医療機関、自助グループを本人や家族に紹介している。



高齢者福祉

高齢者の外出支援を

問 鉄道助成再開に向け独自の交通系ICカードの導入は。

答 ICカードを活用した鉄道助成は、本来の目的ではない物品購入での利用割合が高い状況が続いていたため、6年9月末で終了した。鉄道利用のみに使用限定できる新たな仕組みが確立できれば鉄道助成を再開したい。

独自の交通系ICカードの導入については、他都市の事例でシステム開発に莫大な費用負担が必要であると聞いており、導入は考えていない。引き続き調査研究を進めるとともに、高齢者の外出や社会参加は、フレイル予防アプリの活用や高齢者向けデジタルデバイス対策により支援していく。

問 交通助成の対象年齢を引き下げるべきでは。

答 高齢者バス等優待乗車助成事業の助成対象は、要支援・要介護認定者数の年齢階層別の割合が75歳以上85歳未満の階層から高くなる傾向にあり、介護予防として外出機会を通

じた社会参加を支援するため、75歳以上としている。現在、対象年齢の見直しは考えていない。



引きこもり

引きこもり支援の強化を

問 本市の中高年の引きこもりの実態把握は。

答 5年度に実施した「人々のつながりに関する市民アンケート」の結果から、引きこもりの可能性のある人の割合が内閣府の調査結果と近似であったため、本市でも中高年の引きこもり状態にある人が一定数存在すると認識している。

問 支援体制の状況は。

答 引きこもりに関する相談先は、総合福祉会館内の福祉つながる窓口や保健所、保健センターがあり、必要に応じて関係機関との連携による重層的な支援を実施している。また、家族学習会や講演会を開催して家族に寄り添う他、支援者向けの勉強会の開催、社会に居づらさを抱えている人が過ごすことのできる居場所の設置など、さまざまな支

援を行っている。
アンケート結果から、一定の割合の人が相談窓口につながらることができていないことが判明したため、新たな相談先の選択肢として、生成AIによるチャット相談の実証実験を実施している。

ICT教育

個別最適、協働的な学びを

問 ICT機器の導入による学習方法の現状と課題は。

答 1人1台の端末があり、デジタル教科書の活用やクラス全体での意見交流をしている。また、6年度に動画、写真の編集、プレゼンテーション作成のツールを導入し、自分の考えをアウトプットする学習活動にも力を入れている。すべての児童生徒がドリル学習ソフトや動画教材などICT等を活用した家庭学習が行えるようになっていく。不登校児童生徒の指導要録上の出席扱いとなった人数は、元年度は小中学校共にゼロであったが、5年度は小学校10人、中学校5人で年々増加している。



ICT機器を活用した授業風景

課題は、教職員が児童生徒のすべての画面を把握することや、画面を電子黒板に写してそれぞれの考えをリアルタイムで共有することが難しい点である。7年度から授業支援アプリを導入して改善していきたい。

問 ICT機器は教職員の業務の効率化に役立っているか。

答 統合型校務支援システム、クラウド環境の整備、デジタル採点システムや保護者連絡アプリの導入等により、事務作業の効率化につながっている。

議員名(会派)	主な質疑・質問内容
牧 野 圭 輔 (改革無所属の会)	いわゆる「年収の壁」の見直しと姫路市政への影響(予想される税収減額と市民サービスへの影響)/インターネットによる選挙運動の禁止行為/公共事業用地の取得及び借地の課題(土地収用不可)
松 岡 廣 幸 (志 政 会)	屋台文化保存連絡会による播州屋台会館新設について-清元市政の播州屋台会館に対するこれまでの向き合い方全般について-文化庁に対しての姿勢-週刊文春の市長発言内容について
蔭 山 敏 明 (市民クラブ)	新設の姫路市立高等学校の校則-教員の未配置問題-小中学校の適正規模・適正配置/N S スーパーフレーム工法/水道事業の財政状況-水道水の安全/消防署の職場環境
石 見 和 之 (自由民主党)	教育大綱の改定/グローバル人材育成確保事業/少額随意契約の限度額の見直し/産後ケア事業拡充/姫路城の縦覧料改正/瀬戸内国際芸術祭への参画/万博での魅力発信と誘客強化/手柄山公園整備
中 西 祥 子 (公 明 党)	欧州訪問の成果と展開/大阪・関西万博と姫路の取組/商品券の周辺市町での利用/地域農業の持続的発展/みらいへの取組と周知/女性特有のがん撲滅の取組/終活支援/香寺総合公園遊具の充実
杉 本 博 昭 (新生ひめじ)	(仮称)道の駅姫路の整備/移住・定住の促進について/ハラスメント対策について/世界遺産姫路城の保存活用と縦覧料/ゼロカーボンシティの取組について/野生動物の被害から市民を守るために
竹 中 由 佳 (日本維新の会)	中高年のひきこもりに対する本市の取組について/行政委員報酬の在り方について
嶋 谷 秀 樹 (姫路無所属の会)	姫路市の目指す教育について/教育DXの進捗と是非について/学校における校則について/教職員数の不足について/教育行政の諸課題について
小 田 響 子 (日本共産党議員団)	国保及び後期高齢者医療保険の全加入者に資格確認書を/保険証存続を国に求めること/高齢者外出支援のため独自の交通系ICカードを/加齢性難聴による補聴器購入費助成を/学校給食費無償化を
塚 本 進 介 (改革無所属の会)	姫路市だからこその都市経営・文化振興とイベント開催の意義/共感される小中学校再編・地域コミュニティを大切にする/公民館のポテンシャル/高齢者向け社会福祉・住みたい地域づくり
三 輪 敏 之 (市民クラブ)	市民の危機周知の対策-避難所の細分化・DX・住宅街の事故対策/部活動地域移行の問題点/公民館運営について-役割・DX推進・エレベーター/地域の祭り文化について
前 川 藤 枝 (公 明 党)	阪神・淡路大震災から学ぶ防災・減災について/不登校対策の推進について/依存症対策と予防/保護司活動の周知について/市民の健康を守ることに
大 西 陽 介 (日本維新の会)	大阪・関西万博における姫路市の対応方針について



文化振興

さすが姫路市と思える事業を

問 (仮称) 姫路市文化芸術祭の内容は。経験を今後どのように生かすのか。

答 書道やストリートダンスなどを含む幅広いジャンルの文化芸術を取り扱い、約2カ月間実施する。

実施により得た経験やノウハウの蓄積を図りながら、回を重ねることによりよい形となるよう進めていきたい。

市が主体であることで、大規模なイベントを開催することや広報紙等による発信により広く周知することが可能になると考えている。

問 姫路市文化国際交流財団との連携は。

答 文化芸術祭では同財団との共催により、専門性の高い同財団職員の知識や経験を生かし、イベントの企画、運営に努めていく。

同財団との共催事業として、文化振興に活用するファン্ডを立ち上げることにについては、2年度の「姫路市ジュニアオペラケストラ」の立ち上げ時にクラウドファンディングを実

施したが、コロナ禍にあり不調であった。要因を分析し、他の事例なども踏まえ、効果的な手法を研究したい。



終活支援

前向きになれる終活支援を

問 終活支援事業開始の経緯は。

答 5年度に実施した高齢者施策に関する市民アンケートで、家族等に伝えておきたいことについて「介護が必要となったときのことや葬儀、供養のこと」の回答割合が88・5%と高いものの、「家族等と話し合ったことがある」の回答割合が19・2%と低かったため、人生の最期を本人の望む形で迎えるためには「終活」への後押しが必要であると認識し、6年10月から終活支援事業を開始した。

問 終活支援事業の内容は。

答 緊急連絡先、かかりつけ医、葬儀や納骨に関する内容など本人が希望する内容を市に登録し、関係先へ情報提供する「終活情報登録」、葬儀、納骨等の相談先を案内し、葬儀事業者の契約に向けて伴走

支援する「エンディングサポート」(※所得等の制限あり)を実施している。

対象者に年齢制限はなく、65歳未満でも相談、登録が可能で、来庁が困難な場合は、訪問相談も予定している。



道の駅

みんなが交流する場の実現を

問 (仮称) 道の駅姫路の現在の整備状況は。

答 道の駅出入り口の配置や交差点の改築等に関する県および県公安委員会との協議が6年6月に完了し、8月に県と市の整備範囲が確定した。

現在、県との一体型整備に関わる基本協定について6年内の締結に向けて協議している。また、市の整備区域について土地収用法に基づく事業認定を同年度内に取得できるよう県と協議している。

問 今後のスケジュールは。

答 市の整備区域の用地取得は、早くて6年度末の開始見込みで、7年度中には完了させたい。道の駅整備事業の実施方針および要求水準書(案)は6年度中に公表し、7年夏

ごろから事業者の募集を開始する。同年度内に決定し、8・10年度にかけて施設整備を行う予定である。また、改めて地域の意見を聞く機会を設けたい。



水道事業

安全な水道水の安定供給を

問 水道施設の耐震化率等の現状と今後の計画は。

答 4年度末時点で、基幹管路耐震適合率33・2%(全国平均42・3%)、浄水施設耐震化率11・6%(同43・4%)、配水池耐震化率53・4%(同63・5%)である。今後、甲山幹線など基幹管路の耐震化を加速し11年度までに基幹管路耐震適合率を42・5%まで上昇させる。また、甲山浄水場の更新で12年度末に浄水施設耐震化率が48・2%に上昇予定で全国平均に近い水準となる見通しである。

問 水道事業の財政状況は。

答 人口減少に伴う水需要減による料金収入の減少、物価上昇に伴う維持管理経費の増加で、現状のままでは10年度から赤字になる見込みである。

不足資金を賄うため7年4月に平均12・1%の料金改定を実施したい。

問 有機フッ素化合物「PFAS」による浄水場の水の汚染実態は。

答 国ではPFASのうち「PFOS」と「PFOA」について水道水1リットル当たり計50ナノグラム(ナノは10億分の1)以下とする暫定目標値を定めている。市では2年度から管理する全23浄水場で年4回検査を実施しており、いずれも暫定目標値を下回っている。

現在、国で基準の見直しなどが検討されている。今後も国の動向を注視し、継続して検査していく。



甲山浄水場



播州屋台会館

歴史ある文化の保存と継承を

問 屋台会館の新設要望への対応状況は。

答 屋台会館の新設については、他の公共施設の整備やリニューアルに合わせた導入可能性を検討しているが、持続可能性、設置場所、管理運営、来館者の確保等の課題があり、具体的な方針の策定に至っていない。コロナ禍の影響等で財政見通しが不透明な中、大規模投資事業が控えていることから、内部での検討にとどまっている。

問 姫路城周辺の特別史跡地内に屋台会館を建設することに関するハードルは。

答 文化財保護法で文化庁長官の許可を得なければならぬと規定されている。また、文部科学省から新たに建物を建設する場合は、姫路城跡とその建物に関連性がなければ困難であるとの回答を得ている。

会館として建設することができなくても、公共施設の大規模改修時に一部のホールやフロア等を屋台文化を保存す

るために活用できないかということについて各部署で検討している。



姫路城

姫路城の保存活用に向けて

問 姫路城と周辺施設の整備費用、改修内容は。

答 姫路城の整備費用は、過去に行った保存修理工事等の経費を参考に人件費の上昇や建設費等の高騰等を反映し算定している。

大手前公園地下駐車場は、整備から約50年経過し、消火設備や換気設備などが老朽化しており、7、8年度にかけて耐震補強や設備等を改修予定で、約11億円の改修費用を見込んでいる。

問 姫路城の縦覧料の改正は。

答 姫路城の縦覧料については、収支バランスを考慮した上で、現時点で18歳以上千円のところ2千、3千円にしたと考えている。

姫路市民については、姫路城の保存継承と市民の暮らしと歴史が共存するまちづくりの推進のため現行程度に据え置き、将来にわたって姫路城

を受け継ぐ18歳未満のすべての子どもについては、無料にしたいと考えている。また、市民以外のリピーターの獲得に向け、年間パスポートの販売を考えている。



防災

災害に備えるために

問 市民への危機周知は。

答 市ウェブサイト、洪水、土砂災害、高潮、津波、内水などのハザードマップや日ごろの備えについて掲載している。

また、広報ひめじや出前講座、防災イベント、防災教育などさまざまな機会、ハザードマップによる災害リスクの把握や「命のパスポート」による避難行動の検討の重要性について周知、啓発を図っている。

問 細分化された避難場所の設置は。

答 主に小中学校や高等学校、市立公民館などの公共施設235カ所を、一定期間滞在するための指定避難場所に指定している。

各地域の拠点避難所に一定

数の食料や毛布、アルミマット等の生活必需品を備蓄しつつ、有事の際には必要な物資を配送する体制を考えている。孤立発生が想定される地域の集会所等に食料や飲料水を備蓄するよう努めているが、被災初期の混乱や不安を最小限に収めるための体制や避難所の在り方を検討したい。



大阪・関西万博

万博へ積極的に参加を

問 6年9月時点の調査で大阪・関西万博へ「参加予定・検討中」の市内の小中学校は計7校で、近隣市町と比べ非常に少ないが、その理由は。

答 学校行事としての万博への参加は、各校長の判断に委ねている。教育委員会では万博子ども招待プロジェクトの趣旨や申し込み方法、安全面に関するところについて情報提供している。

学校長から参加する場合の課題として、交通費など保護者の費用負担、バスなどの移動手段の確保、距離や渋滞、海上輸送の場合の出発や帰校時刻に関するところなどがある

と聞いている。

問 本市への誘客施策の今後の取り組みは。

答 2025年日本国際博覧会協会主催の国際参加者会議が7年1月に本市で開催されるので、関係者に本市の魅力を発信したい。また、姫路城のデジタル入場券の導入や非公開エリアの特別公開をする。

万博会場では、西日本・九州の自治体の「西のゴールデンルートアライアンス」での発信や万博首長連合による共同出展、県出展ブース「ひょうごEXPO」でPRをしていく。



ぜんぶのいのちと、
ワクワクする未来へ。

開催期間 2025年4月13日(日) - 10月13日(月)
開催場所 大阪 夢洲(ゆめしま)

委員会等の活動(10月～12月)

委員会報告

各常任委員会を定例会中に開催し、それぞれ付託された議案や請願等について活発な議論を展開しました。

議案が付託された六つの委員会の委員長口頭報告から、主要な要望事項を紹介します。

総務委員会

①市役所の開庁時間について
7年7月1日から現行の8時35分から17時20分までを9時から17時までに変更し短縮することは、一定数の市民に影響があるため、市ホームページ、広報ひめじ等への掲載や庁舎内のデジタルサイネージを活用した広報だけでなく、自治会掲示板等にもポスターを掲示するなど市民へ十分な周知に努められたい。また、繁忙期の窓口が混雑することがないよう、他都市の事例等を研究しながら対策を講じられたい。

②行財政改革プラン2029について、複数の取り組みによりプラン全体で「5カ年で

66億円」の効果額を目標値として設定しているが、各取り組みの年度ごとの目標値が示されていないことから、進捗状況を把握しづらいため、各局の目標および実績を可能な限り計画期間中に、随時、委員会へ資料を提出し丁寧に説明されたい。

文教・子育て委員会

①広畑、網干および安室の児童センターの指定管理者の指定について、応募団体が少なかったが、指定管理者制度は複数の事業者が競争することによって質の高いサービスの提供が期待できるものであり、今後も引き続き競争性の確保に向けた取り組みを推進されたい。

②学校部活動に変わる新たな地域クラブ活動(姫カツ)について、姫カツの参加費が学

厚生委員会

①アイランドハウスいえしま荘の廃止について、民間譲渡に向けた公募型プロポーザルの実施に際しては、地域活性化に資する提案としっかりした運営ができる事業者に譲渡できるよう尽力されたい。

②パブリック・コメントの募集で多くの意見を得るには、多様な手段による情報発信や募集結果の分析が重要であることから、市公式LINE(ライン)の活用や資料の閲覧者数の把握を検討されたい。

③工事入札が2回不調になった保健所の大規模改修工事について、迅速かつ慎重に工事手法の検討を進め、地下階に整備予定の(仮称)姫路市動物保健センターの完成が遅延するのであれば、動物保護団体等関係者にしっかり説明されたい。

経済観光委員会

①手柄山スポーツ施設整備運営事業契約に係る議決更正について、今後も物価上昇が懸念されることから、引き続き有利な財源確保に努め、必要な設計変更がないよう見極

めて適切な事業費の執行に努められたい。

②中央卸売市場経営戦略の改定について、現行の経営戦略でも取扱数量を右肩上がりに上昇させる目標設定となっていたが、実現に至らなかったことから、同様の結果を招くことのないよう場内事業者と一丸となって取り組み、市場活性化の新たな取り組みも検討されたい。

建設委員会

①7年4月1日からの上下水道の料金改定について、市民生活や経済活動に大きな影響を与えるため、理解が得られるよう改定後も効果的で分かりやすい広報活動に努められたい。

②手柄山のJＲ新駅北側に新設される手柄山駐輪場について、新駅利用者やスポーツ施設の来場者などの利用が想定されるため、利用者のニーズを踏まえ便利で使いやすい駐輪環境を整備されたい。

③街路樹の維持管理について、道路への倒木は、交通支障の他、歩行者や通行車両との事故、送配電線の断線等大きな被害を起こす可能性があるた

め、樹木の目視診断以外の点検手法も検討するなど、街路樹の維持管理をより効率的に行われたい。

予算決算委員会

①2億9400万円の寄付があった愛の基金について、金融機関の預金等により運用するものの、金利が低水準で推移し有利な運用が難しい状況であるが、同基金を適正に運用し、運用益について援護を必要とする多くの市民に喜ばれるよう活用されたい。

②中心市街地活性化基本計画推進事業で大阪・関西万博の期間中に実施するHimeji i大手前通りイルミネーションについて、事業効果が最大限発揮されるよう取り組み、費用対効果の検証にも努められたい。

付託議案のない新市立高等学校設置特別委員会では、次の内容等について議論しました。

新市立高等学校設置特別委員会

・新市立高等学校の開校に向けた取り組みについて

請 願

本定例会で結果が出た請願は次の通りです。

採 択

「持続可能な学校の実現をめざす」実効性ある学校の働き方改革、長時間労働是正を求める意見書の提出について（要望書を送付）

行政視察報告

■ 志政会

10月21日～22日

▽高崎市…SOSサービス、企業立地の取り組み ▽川口市…多文化共生の取り組み、市立高等学校の統廃合

■ 新生ひめじ

10月21日～23日

▽名護市…なごアグリパーク整備事業と地元観光支援 ▽中城村…世界遺産中城城跡の保存・活用 ▽首里城公園…首里城の復興に向けた行政との連携および観光企画

■ 厚生委員会

10月15日～16日

▽小田原市…生活保護行政のあり方検討会と改善策の取り組み、おだわら市民交流センター U M E C O ▽藤沢市…

藤 | t e r i a、地域の縁側事業

■ 議会運営委員会

10月28日～29日

▽守谷市…議会事業評価・一問一答方式 ▽柏市…議場設備の充実・議場設備の導入に伴う議会改革、その他の議会改革（本会議・委員会での一問一答方式の導入）

■ 文教・子育て委員会

10月30日～31日

▽基山町…基山つ子みらい館 ▽飯塚市…飯塚市がめざす教育

■ 建設委員会

10月30日～31日

▽宇都宮市…芳賀・宇都宮 L R T 整備事業 ▽栃木市…空き家対策事業

■ 経済観光委員会

10月31日～11月1日

▽サーモンパーク千歳…魅力ある道の駅の整備・運営 ▽北広島市…ボールパークを中心とした官民連携による観光・経済振興

■ 総務委員会

11月11日～13日

▽都城市…避難所管理システム ▽福岡市…福岡市 L I N E 公式アカウント ▽岡山市…12誘導心電図伝送システムの導入

人 事（敬称略）

〈人権擁護委員候補者〉

石原正幸 大西須美子 鳥本順子 前田義文 廣野龍雄 園田洋輔 桑名昭次 田中美智子 塩野泰輔 正木竜哉 小幡久樹 梅木百樹 川西忠信 木村達夫 〔選挙管理委員〕 汐田浩二 吉田善彦 山本道人 細野開廣 谷内敏

〈補充員〉

次の定例会は
2月中旬
開会予定です

詳しいことは議事課まで
お問い合わせください

（☎221-2033）

提出議案とその結果（令和6年第4回定例会）

提出議案62件のうち、43件については全会一致で承認、可決または同意しました。
賛否が分かれた議案とその結果は以下のとおりです。

賛 否 が 分 か れ た 議 案		結 果	会 派 名									
番 号	件 名		公明	市民	自民	新生	維新	姫路	改革	志政	共産	刷新
議案第138号	姫路市下水道条例の一部を改正する条例について	可 決	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○
議案第139号	姫路市給水条例の一部を改正する条例について	可 決	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○
議案第156号	姫路市及び相生市における連携中枢都市圏形成に係る連携協約の一部を変更する連携協約について	可 決	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○
議案第157号	姫路市及び加古川市における連携中枢都市圏形成に係る連携協約の一部を変更する連携協約について	可 決	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○
議案第158号	姫路市及び赤穂市における連携中枢都市圏形成に係る連携協約の一部を変更する連携協約について	可 決	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○
議案第159号	姫路市及び高砂市における連携中枢都市圏形成に係る連携協約の一部を変更する連携協約について	可 決	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○
議案第160号	姫路市及び加西市における連携中枢都市圏形成に係る連携協約の一部を変更する連携協約について	可 決	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○
議案第161号	姫路市及び穴栗市における連携中枢都市圏形成に係る連携協約の一部を変更する連携協約について	可 決	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○
議案第162号	姫路市及びたつの市における連携中枢都市圏形成に係る連携協約の一部を変更する連携協約について	可 決	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○
議案第163号	姫路市及び稲美町における連携中枢都市圏形成に係る連携協約の一部を変更する連携協約について	可 決	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○
議案第164号	姫路市及び播磨町における連携中枢都市圏形成に係る連携協約の一部を変更する連携協約について	可 決	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○

提出議案とその結果（令和6年第4回定例会） 続き

賛否が分かれた議案		結果	会派名									
番号	件名		公明	市民	自民	新生	維新	姫路	改革	志政	共産	刷新
議案第165号	姫路市及び市川町における連携中核都市圏形成に係る連携協約の一部を変更する連携協約について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○
議案第166号	姫路市及び福崎町における連携中核都市圏形成に係る連携協約の一部を変更する連携協約について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○
議案第167号	姫路市及び神河町における連携中核都市圏形成に係る連携協約の一部を変更する連携協約について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○
議案第168号	姫路市及び太子町における連携中核都市圏形成に係る連携協約の一部を変更する連携協約について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○
議案第169号	姫路市及び上郡町における連携中核都市圏形成に係る連携協約の一部を変更する連携協約について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○
議案第170号	姫路市及び佐用町における連携中核都市圏形成に係る連携協約の一部を変更する連携協約について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○
議案第177号	特別職の職員で常勤のものの給与に関する条例の一部を改正する条例について	可決	○	○	○	○	×	○	○	○	×	○
議案第178号	姫路市議会の議員の議員報酬等に関する条例の一部を改正する条例について	可決	○	○	○	○	×	○	○	○	×	○

会派の略称と人数

公明党	公明	8人	姫路無所属の会	姫路	3人
市民クラブ	市民	8人	改革無所属の会	改革	3人
自由民主党	自民	8人	志政会	志政	3人
新生ひめじ	新生	5人	日本共産党議員団	共産	2人
日本維新の会	維新	4人	刷新の会	刷新	1人

※ 賛否には議長（公明党所属）は含まれません。

賛否状況の表記

賛成は「○」、反対は「×」、
除斥は「除」、退席は「退」、
会派内で賛否が分かれた場合
等は「※」と表記しています。

すべての議案の結果および
議員ごとの賛否等の状況は
市ウェブサイトでご覧にな
れます。



姫路市議会議員を紹介します vol.6

市民の皆さまの代表である45人の市議会議員を紹介します。
今号は次の4人です。

質問内容 ①自分の性格は？ ②趣味や特技は？
③市民の皆さまへ熱いメッセージを！

下林 崇史 議員（日本維新の会）



①自分では探求心と好奇心旺盛な性格だと思っています②カラオケ・旅行と人を喜ばせたり、サプライズをすることが大好きです③皆様のお困りごとを一つずつ解決して、姫路に住んで良かったと実感いただけるよう精一杯頑張ってまいりますので、引き続きよろしくお願いいたします

宮下 和也 議員（公明党）



①人には、温厚そうといわれるが、実は人見知りをするタイプみたいです②ゴルフが好きです。毎年、鈴虫を繁殖させて秋にはその音色を楽しんでいます③市民お一人お一人の声に丁寧に耳を傾け、姫路の町に住んで良かったと思っていただける、また、これからも住み続けたいと思える様、市民の皆様と向き合っていきたい!!

岡部 敦吏 議員（刷新の会）



①集中し、考え込む事が多い内向的な性格だと自分では思ってます②剣道、弓道、合気道、茶道（裏千家）③皆様の声を知るだけではなく、実際に現場へ赴く事や対話を通じて現実を知り、時にはアイデアを提案しながら皆様が望む未来が叶えられる市政となるお手伝いが出来ますよう取り組んでいきます

川島 淳良 議員（公明党）



①温厚で真面目な性格②読書（推理小説）③一人の人の笑顔大切に、笑顔溢れる姫路を目指し、一人一人の対話を大事にする事を心がけています。心の中から湧き出る笑顔が一つでも多く生まれる様にこれからも動いて行きます